

□ コミュニケーション・スキル実習（「承認～否定」カード）

ペアになる。じゃんけんで、先と後を決める。

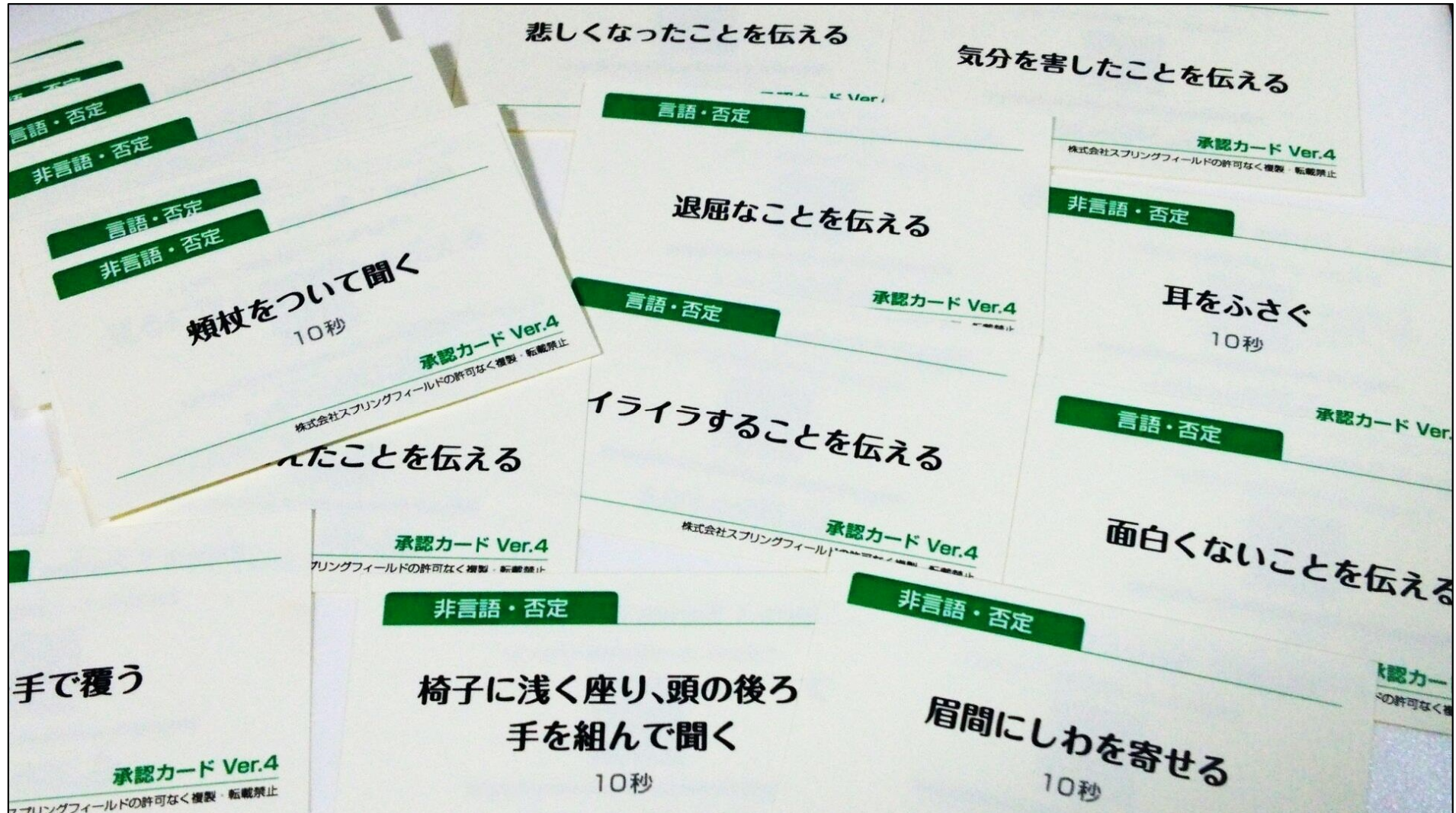
先の方は、2分間「自分の趣味や日常的に取り組んでいること」を話す。

後の方は、カードを持ち、カードの指示に従い、相手の話に言語・非言語で「否定」の反応する

話を聴く側が、相手の話を受け止めないと、話し手はどのような気持ちになるのか、話は続けられるのかを体験する。

カードを持っている聴き手は、次々とカードをめくり、2分間の話が終わるまで否定し続ける。

終わったら交代して同じように行う。

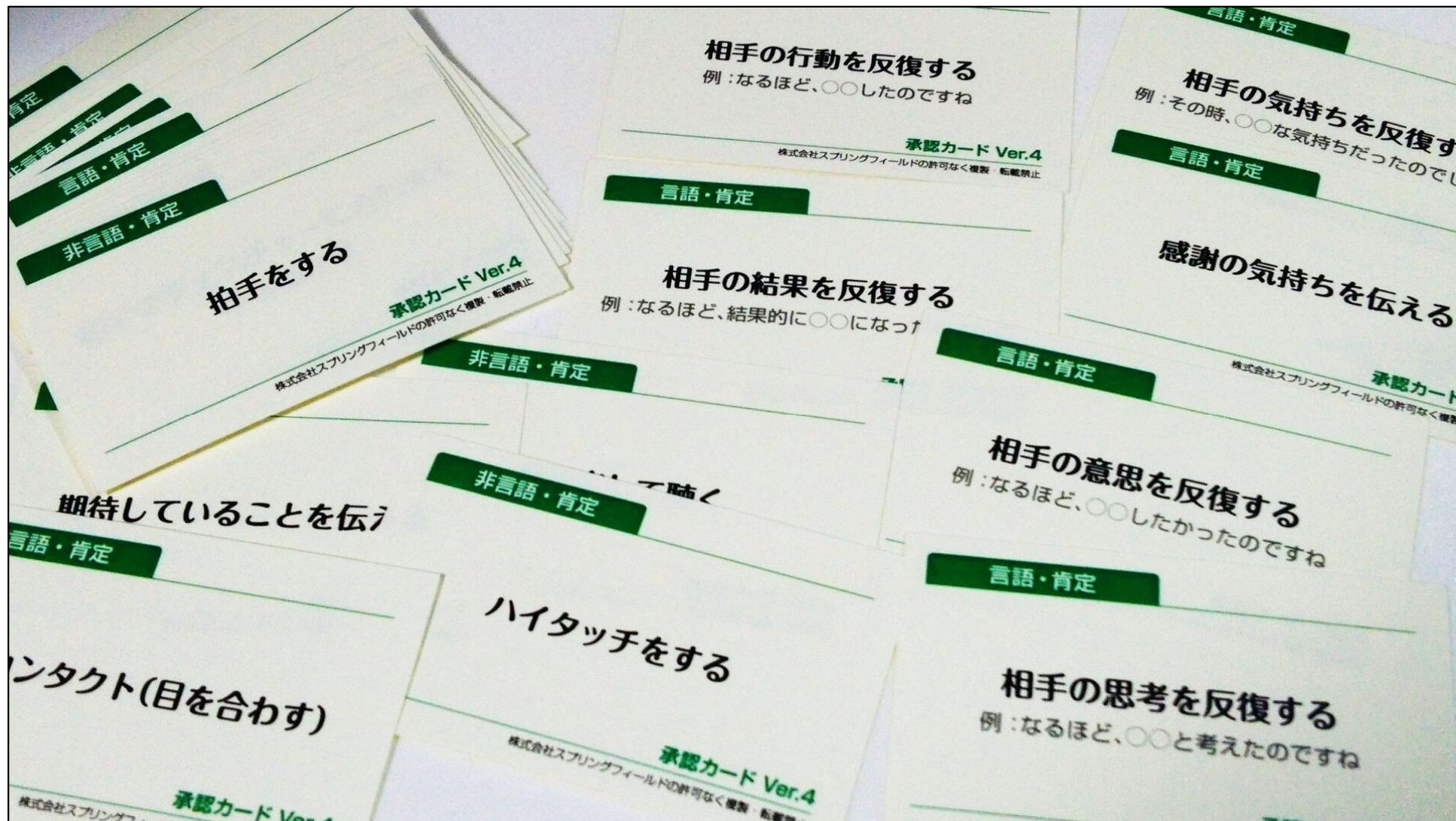


□ コミュニケーション・スキル実習（「承認～肯定」カード）

ペアになる。じゃんけんで、先と後を決める。

先の方は、2分間「自分の趣味や日常的に取り組んでいること」を話す。

後の方は、カードを持ち、カードの指示に従い、相手の話に言語・非言語で「肯定」の反応する。話を聴く側が、相手の話をしっかり受け止めると、話し手はどのような気持ちになるのか、話の広がりを経験する。カードを持っている聴き手は、次々とカードをめくり、2分間の話が終わるまで肯定し続ける。終えたら交代して同じように行う。



□ コミュニケーション・スキル実習（「問いかけ～現状把握：過去」カード）

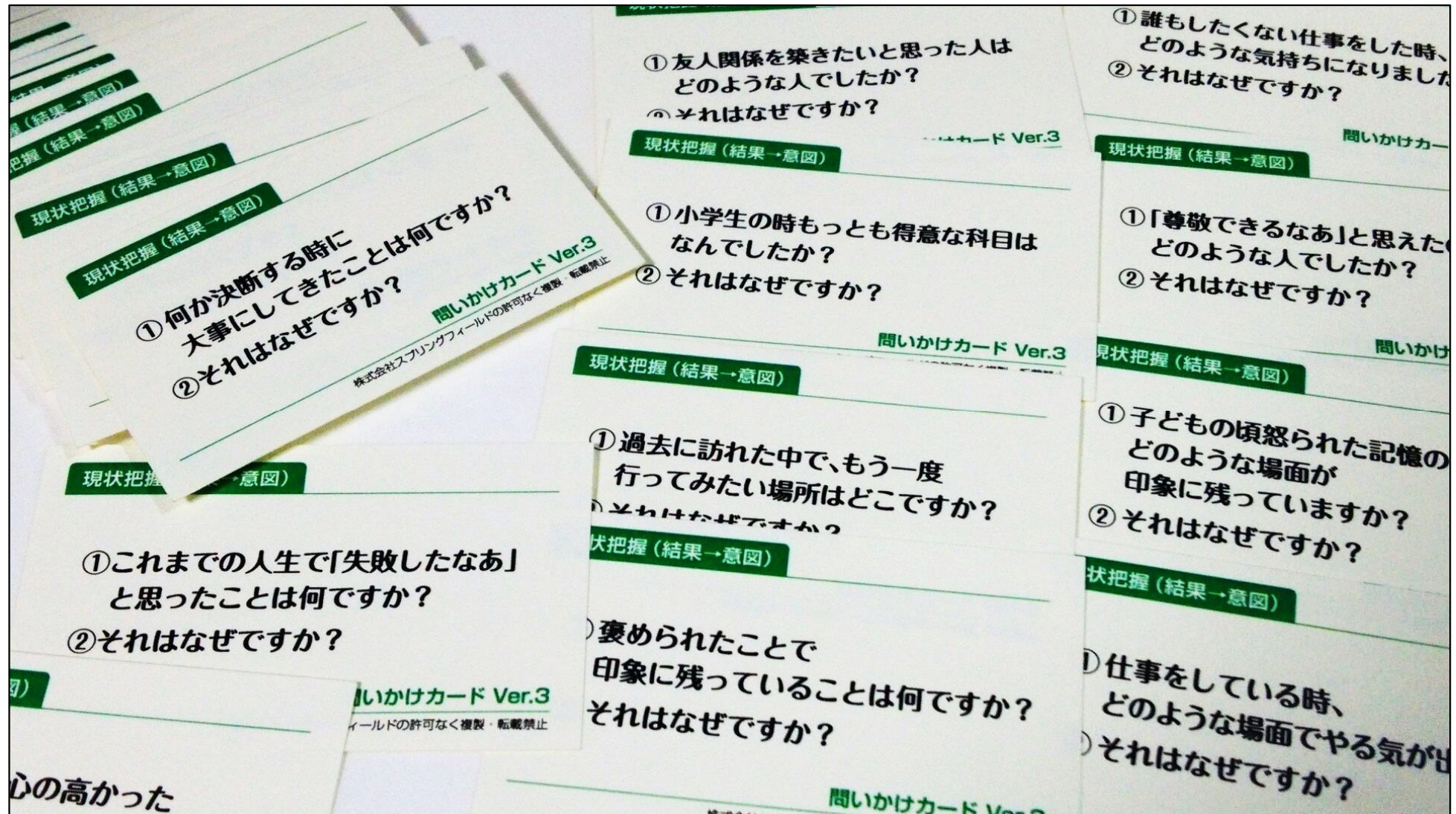
ペアになる。じゃんけんで、先と後を決める。

先の方は、カードを持ち、①の質問をして、回答が返ってきたら、②の質問をして回答を得る。

「現状」と「理由」、過去の経験引き出す質問のパターンを体験で学ぶ。

同時に質問を受けた側の思考の深まりがどのようなものだったのかも体験する。

次々とカードをめくり、5分間質問を続けたら、交代して同じように行う。



□ コミュニケーション・スキル実習（「問いかけ～ゴール・方策：未来」カード）

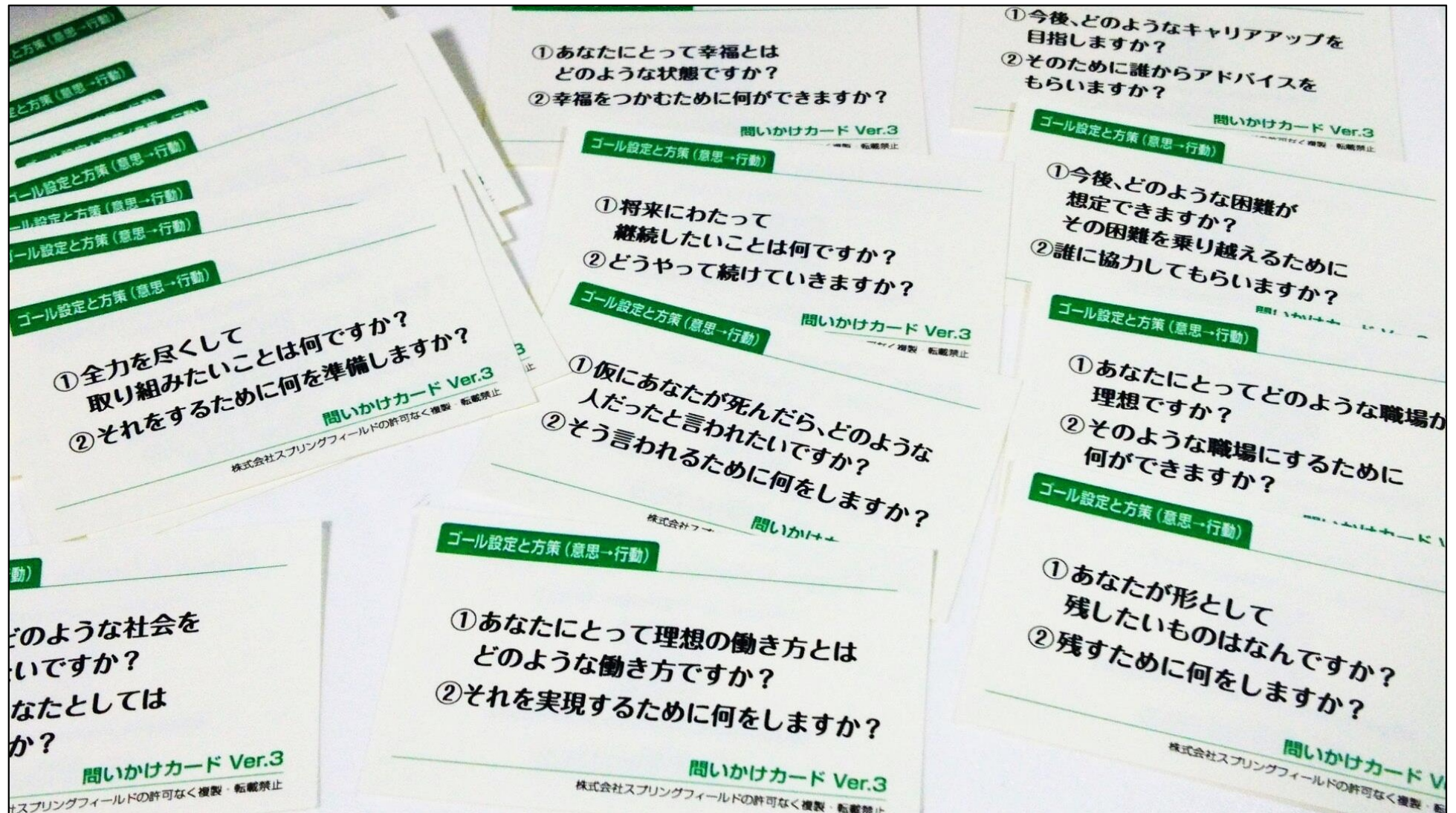
ペアになる。じゃんけんで、先と後を決める。

先の方は、カードを持ち、①の質問をして、回答が返ってきたら、②の質問をして回答を得る。

「意思」と「行動」、未来のイメージを引き出す質問のパターンを体験で学ぶ。

同時に質問を受けた側の思考の深まりがどのようなものだったのかも体験する。

次々とカードをめくり、5分間質問を続けたら、交代して同じように行う。



□ コミュニケーション・スキル実習（「ほぐす」カード）

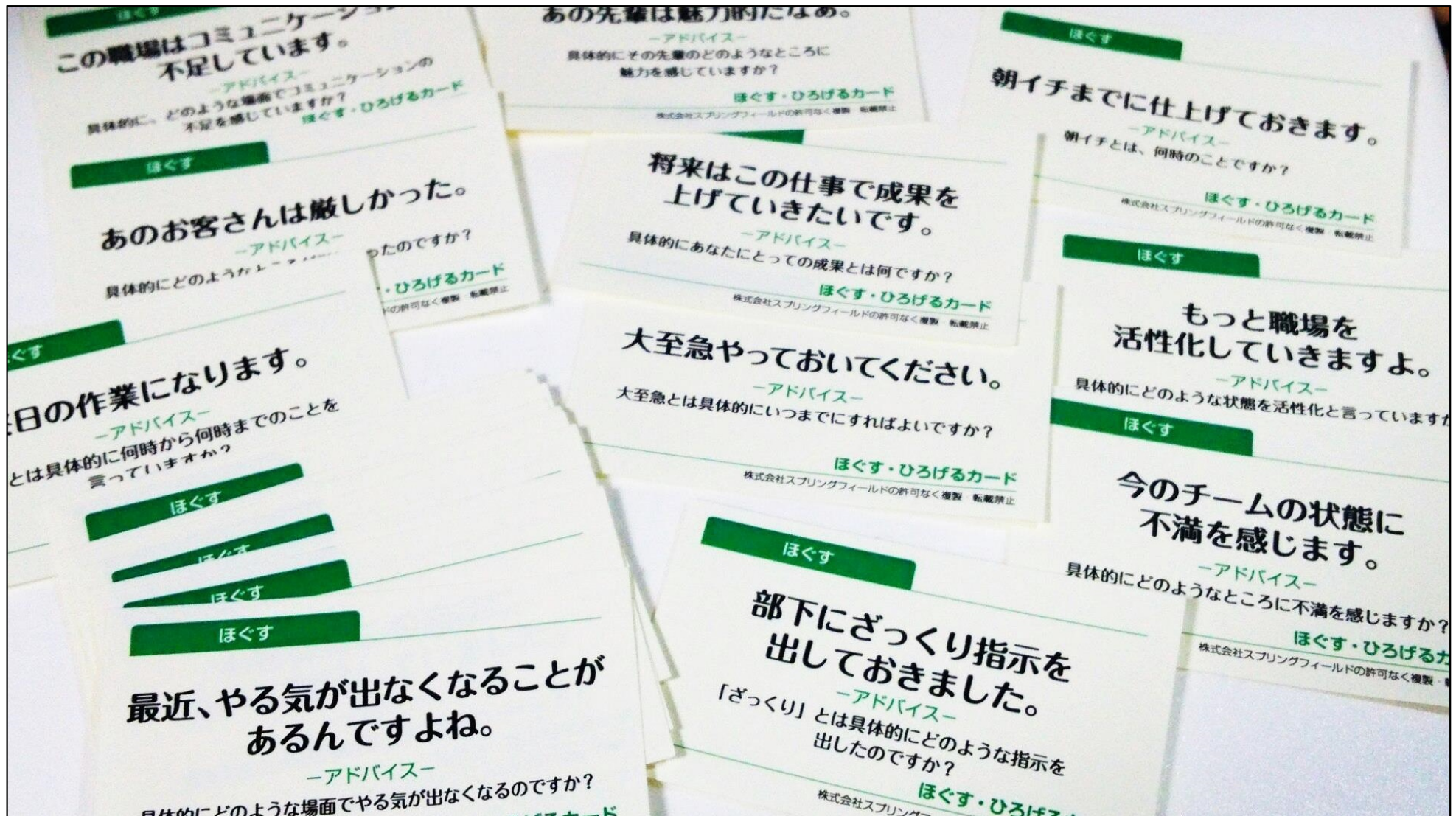
ペアになる。じゃんけんで、先と後を決める。

先の方は、カードを持ち、カードに書いてあるセンテンスを相手に伝える。

後の方は、投げかけられたセンテンスの中の抽象的（あいまいな）言語をみつけて、具体化を促す問いかけをする。

先の方が持っているカードには、アドバイスと称して質問例が書いてあるので、回答例に近い問いかけだったら「OK」サインを送る。

次々とカードをめくり、やりとりを3分間続けたら、交代して同様に行う。



□ コミュニケーション・スキル実習（「ひろげる」カード）

ペアになる。じゃんけんで、先と後を決める。

先の方は、カードを持ち、①の質問をして、回答が返ってきたら、②の質問をして回答を得る。

「他にはありませんか？」という質問の使い方を体験で学ぶ。

同時に質問を受けた側の思考の広がりがどのようなものだったのかも体験する。

次々とカードをめくり、3分間質問を続けたら、交代して同じように行う。

